

ユウマくんは スーパーヒーロー

作・絵 フォビ モリス

＊
日本語訳
工藤 紀子
翻訳協力
みんながヒーロー
プロジェクト
＊



かようび
火曜日まではいつもと同じ毎日だった。

ユウマの先生が、
「明日から学校は1ヶ月間お休みになります」と言うまでは…

「新しいウイルスが広まって、たくさんの人が病気になっています。」

って教えてくれた。そのウイルスは風邪や
インフルエンザとちょっと似ているんだって。

「そのウイルスをうつしたり、うつされたりしない
ように、これからしばらくみなさんにはおうちにいて
もらわないといけなくなります。」と先生は言った。

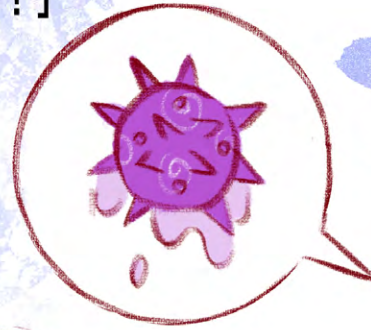


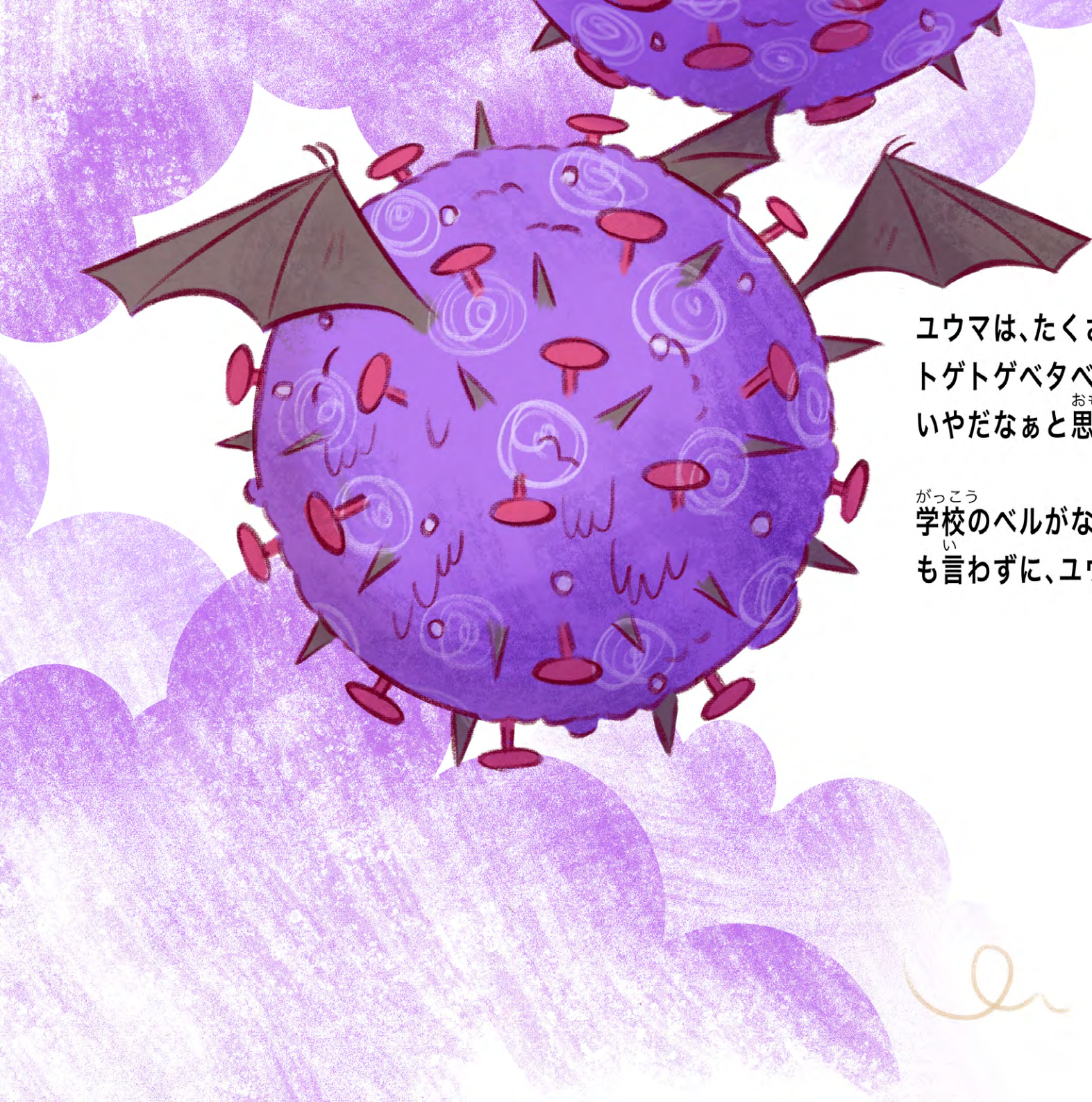
「それって、^{がっこう}学校がもうずっとなくなっちゃうってことなの？」ってソウタくんが聞いた。

「そのウイルスは、^た食べられる^{やせい}野生の^うコウモリから^き生まれたって聞いたわ！」
とサツキちゃんがさげんだ。

「そのウイルスは、^{おお}大きくってトゲトゲがついててベタベタのボール
みたいだって、^{にい}お兄ちゃんが^い言った。ニュースで^み見たって！」
とメイちゃん言った。

ユウマはだまっていた。





ユウマは、たくさんのコウモリでできたおっきな
トゲトゲベタベタボールのせいで病^{びょうき}気になるなんて
いやだなあと思^{おも}った。

がっこう
学校のベルがなったら、お友だちに「さようなら」
も言^いわずに、ユウマはいちもくさんでおうち^{かえ}に帰った。





おうちに帰^{かえ}ったら、ユウマは不安^{ふあん}でパパのひざの
上^{うえ}にとびのった。

「お友だち^{とも}が言^いったことは気^きにしないでいいんだよ。」
とパパが言^いった。

そして、パパは
「すごく気^きをつけていれば。そうすれば、
その新^{あた}しいウイルスは簡単^{かんたん}につかまるから。」
って話^はしてくれた。

「おうちにずっ^てといて、手^てをよく洗^{あら}って、
他^{ほか}の人^{ひと}から離^{はな}れて過^すぎしていたら、ほとんど
病^び気^{ょう}にはならないんだよ。病^び気^{ょう}になる人^{ひと}が
少^{すく}なくなれば、病^び院^{ょう}の先^{せん}生^{せい}も看^{かん}護^ご師^しさんも
み^みんなのこ^ことを診^しられるようになるしね。」
とパパは教^{おし}えてくれた。

その夜、ユウマはテレビのニュースを見ていた。

首相がウイルスについて話をしていた。

「今みんなが、おうちにいて、手を洗い、他の人と離れて
過ごす必要があります。」

「しばらくの間、みなさんがそうすることで、あなたは
誰かの命をすくうことになるのです。」



ユウマはつぶやいた。

いのち
「命をすくう・・・ただおうちにいるだけで・・・」



とく
「特にせきやくしゃみをした時は、
て
手をちゃんと洗って…」
あら



かぞく いがい ひと
「家族やペット以外の人とは、
はなれて過^すごす・・・」



「そうすれば、スーパーヒーローみたいに
いのち
命をすくえる・・・そういうこと？」





「トウ！友だちや近所の人たちを守るぞ！
ぼくは **スーパーユウマ** なんだ！」

「よーし！じゃ、
ぼくはジージとバーバを守るんだ！」
とユウマは言った。





するとママは、

「いけ！スーパーユウマ！そうなの。

しばらくの間、みんながスーパーヒーローに
ならなきゃいけないのよ。」 と言った。

ブーン！今度はママの番だ！
スーパーマーケットへ行く
ミッションへ ゴー！

スーパーユウマから
スーパーママへ
マスクが渡された。



スーパーユウマは、こうして家族と一緒^{いっしょ}にうち^{うち}に
いることができるのがうれ^{うれ}しかった。

いのち^{いのち}をすくい、世界^{せかい}を変えようとがんばっている
スーパーヒーローたちって、世界^{せかいじゅう}中^{じゅう}にいるんだ。



エイ！ヤア！トォ！
スーパーユウマはウイルスなんて、もう
こわくなかった。

そして、
「スーパーヒーローになるのって大変なはず
* ^{いのち}なのに、命をすくうのがこんなに簡単^{かんたん}
な
ことのできるなんて！」
とスーパーユウマ^{おも}は思った。



いつの日か、^ひ近い^{ちか}未来^{みらい}...

きっと世の中はも^よとにもどるよ。

でもそれまで、みんながちょっとだけ

スーパーヒーローでいないと

いけないんだ。



スーパーヒーローになるための チェックリスト

このお話のウイルスは「新型コロナウイルス」のことです。この新しいウイルスについてはまだまだ研究中です。お医者さんや研究者たちは、一生懸命に治療法を考えています。ユウマくんは日本に住んでいますが以下のことをするように言われています。



□ おうちにいるように言われた時は、おうちにいよう！
家族と一緒に散歩しても良いと言われても、おうちから遠いところに行かないようにしましょう！散歩の途中で公園の遊具で遊ばないようにしよう！

□ 何度でも、きちんとしっかり手を洗おう！ハンドソープや石けんを使って20秒洗おう！もし、20秒数えるのがつまらないなあと思ったら、手を洗うときに歌を歌ってみるといいよ。ご飯を食べる前、せきやくしゃみをした時、鼻をかんだ時、外に行った時は必ず手を洗おう！

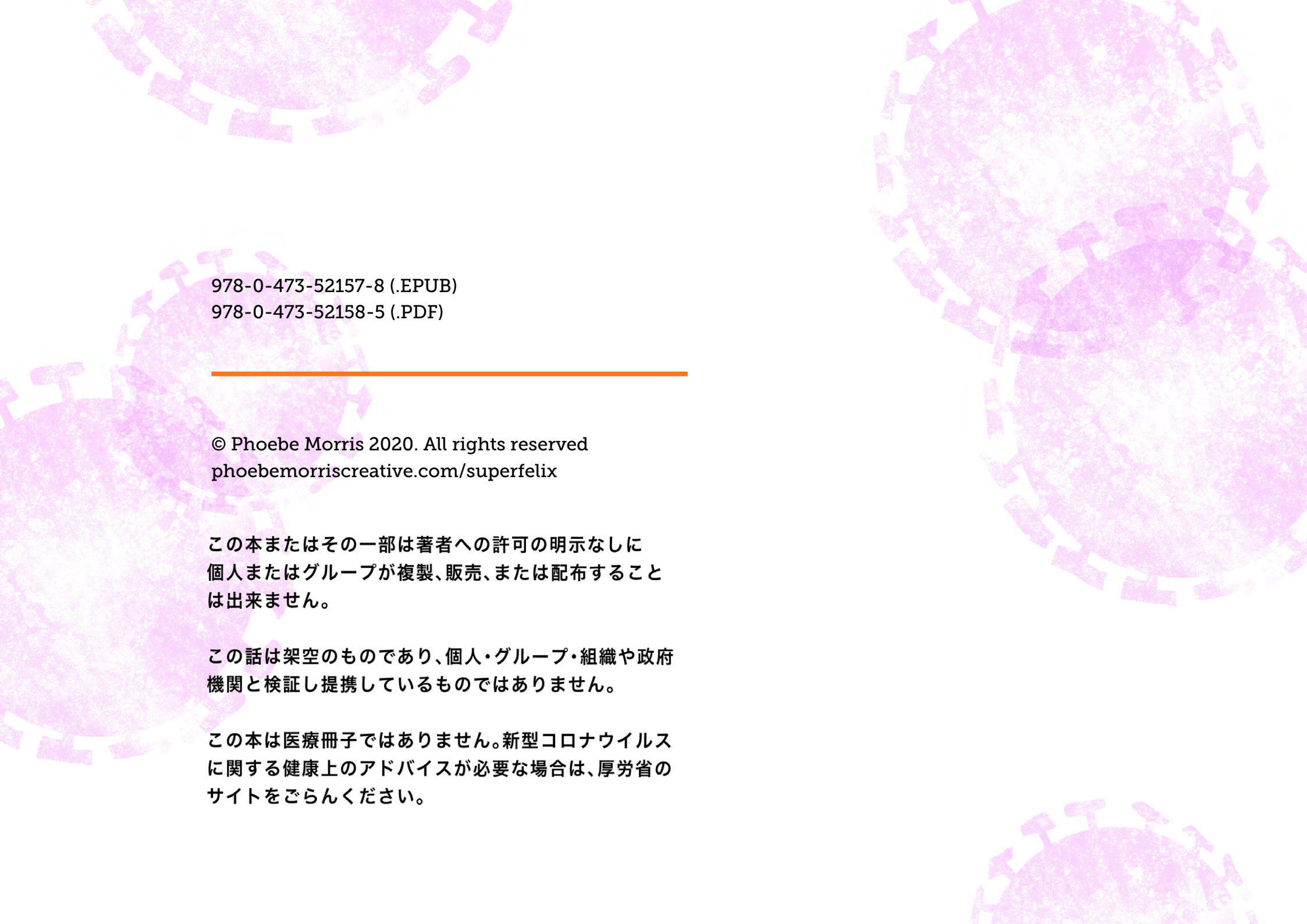
□ もし風邪をひいたら、せきやくしゃみをする時は手で口をおおわないで、ひじの内側でおおうようにしましょう！ハックション！おうちで練習してみてください。

□ おうちの中で一緒に住んでいる家族やペット以外の人は離れて過ごそう！安全な間隔は2メートルと言われてるよ。でも、2メートルってどのくらいの長さかな。じゃあ、おうちの中で探してみよう！ソファの長さくらい？食卓の長さくらい？

□ 親切な気持ちを大切にしよう！外にいる人たちに、おうちの中から「こんにちは！」と言ったり、にっこり笑いかけることはできるよね。おうちの人、看護師さんやお医者さん、国や役所のリーダーの人たちが言ったことは守ろう！そして、みんなでスーパーヒーローになろう！

#teamsuperfelix

作・絵：フォビ・モリス 日本語訳：工藤紀子
翻訳協力：みんながヒーロープロジェクト



978-0-473-52157-8 (.EPUB)
978-0-473-52158-5 (.PDF)

© Phoebe Morris 2020. All rights reserved
phoebemorriscreative.com/superfelix

この本またはその一部は著者への許可の明示なしに
個人またはグループが複製、販売、または配布するこ
とは出来ません。

この話は架空のものであり、個人・グループ・組織や政府
機関と検証し提携しているものではありません。

この本は医療冊子ではありません。新型コロナウイルス
に関する健康上のアドバイスが必要な場合は、厚労省の
サイトをごらんください。